

令和7年度神戸市立大原中学校第2回学校運営協議会 議事録

日時場所： 令和7年12月5日(金)14:30～16:30 神戸市立大原中学校 PC 室

出席者：12名

1. 参観授業/コベカツ活動予定場所視察
2. 会長挨拶
 - ・地域の希薄化(人間関係の希薄化)が懸念される。現代の家族構成では人間関係を学ぶことが難しい。斜めの人間関係(縦でなく、横でない)が必要なのではないか。
3. 学校の取組について
 - ・2学期、3学期の学校行事について
 - ・3学期始業式より全員喫食の給食が始まる。そのために学校の時程を調整した。
 - ・新入生は4クラスの予定。
 - ・次年度の学校行事について。反省アンケートの意見を反映させていく方向。
 - ・次年度部活動の部員は募集するのか?・・・新入生の入部は可能。
4. 代表生徒より
 - ・トライやる・ウィーク参加生徒から、事業所での様子、体験して感じたこと。
 - ・生徒会執行部代表より、この1年間の取り組みについての報告、今後の課題について。
5. 生徒指導部より報告
 - ・校内は自主的に、落ち着いて学習できている。
 - ・部活動は1・2年生で積極的に取り組んでいる。
 - ・校内サポートルームの利用人数は少ないが、それぞれに学習に取り組んでいる。
 - ・防寒具のルールを見直した。
 - ・地域にサルなどの野生動物が出現する報告を受けている。登下校の安全に注意したい。
6. 教務部より報告
 - ・現在、職員の教育反省アンケートの回答を受け付けている。次回の会議で報告予定。
7. その他
 - ・トライやる・ウィーク受け入れ先の確保に苦慮している、協力をお願いしたい。

- ・トライやる・ウイーク活動時に生徒にスマホを持たせられないのか。考えてほしい。
- ・チーム担任制について…
 - ・校区の3小学校のうち、2校でチーム担任制、学年担任制を実施している。大原中は子どもための制度設計を考えたい。
 - ・受験を見据えた場合、チーム担任制は混乱があるのではないかと？ 情報共有を密にし、メリットを生かしたい。情報共有に難しさを感じている学校もある。
 - ・子どもにとっての大切な情報と、大人にとっての大切な情報に差があるのでは？ 情報共有が大切であることを再認識しなければならない。
 - ・保護者の意見として、メリットもデメリットもある。進路選択の時期に、相談する大人を選ぶというのは不安がある。
- ・不登校対策について…
 - ・現在全国的に観ると、広域通信制高校に流れる傾向がある。
 - ・不登校傾向にある生徒が高等学校進学後、変化することは多くある。
- ・コベカツについて
 - ・現在活動している部活動の種目がなくなるのは何とかならないのか。

8. 終わりの挨拶(校長)

- ・お忙しい中ありがとうございました。
- ・学校運営協議会の目指す形があり、子どもたちの参加、委員による司会、テーマに沿った話し合いを行うよう指示があったが、今回はそれに近い形が実現できた。次回以降もよろしくお願いいたします。

今年度の予定:

第3回学校運営協議会	2月26日(木)14:30～
※学校公開デイ	1月28日(水)
※卒業証書授与式	3月16日(月)